

# 第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	令和 2 年 6 月 1 日
-------	----------------

市所管部署	石巻市 復興政策部地域振興課
-------	----------------

2 法人名称等

法人名称	網地島ライン株式会社
法人所在地	石巻市 中央一丁目14番5号
設立年月日	昭和 53 年 7 月 28 日
代表者職・氏名	代表取締役 安倍 友一

設立目的・経過
石巻市より同一航路に就航していた友福汽船(株)及び網地島漁協の一般定期航路事業部門を併合し、余剰船舶を緊急医療船として同島に常駐要望があったことから、海運局・宮城県・牡鹿町を加えた離島航路合併推進協議会を立ち上げたが、合併は難航。これを解決するため、石巻市・牡鹿町・田代漁協が第三者出資し、昭和53年7月新会社を設立。平成18年には、石巻市の鮎川・網地島航路を併合し、以降島民の足として生活航路を担っている。

3 定款上の事業内容

- (1) 一般旅客定期航路事業
- (2) 売店及び食堂の経営
- (3) 観光事業
- (4) 上記に付帯する一切の事業
- (5)

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産総額	石巻市出資・出捐額	石巻市出資・出捐割合	市以外の出資・出捐者	市以外の者の出資・出捐額	市以外の者の出資・出捐割合
10,000 千円	1,200 千円	12.0 %	株式会社友福	5,000 千円	50.0 %
			宮城県漁業協同組合	3,500 千円	35.0 %
			田代島離島振興委員会	300 千円	3.0 %

※出資額が多い順に上位3者(個人は「個人」と表記)を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	H29期末	H30期末	R1期末
常勤	2	2	2
うち市職員			
うち市退職者			
非常勤	6	6	6
うち市職員	1	1	1
うち市退職者			
計	8	8	8
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	0	0	0

(2) 職員

	H29期末	H30期末	R1期末
常勤	15	16	14
うち市職員			
うち市退職者			
非常勤	7	5	4
うち市職員			
うち市退職者			
計	22	21	18
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0

※市職員(及び市退職者)とは、市の常勤の特別職及び一般職の者(及びそれらの職にあった者)で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

<p>一、安全運航</p> <p>一、観光客誘致により、減少する島民利用者数を補い、航路を安全且つ発展させ、島民の利便を確保する。</p> <p>一、田代島緊急医療船の常駐により、島民の生命の安全を守る。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

#### 7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		平成30年度期	令和元年度期	令和2年度期	令和3年度期	令和4年度期
新造船の導入	隻	目標計画	2	0			
		実績	2	0			
目標・指標の説明			修繕に多額の費用が発生することから、3隻を高速の2隻とし、経費節減の上、1時間以上の所要時間を大幅に短縮し、旅客の利便向上に資する。目標達成に伴い本指標については、今年度で終了とする。				
目標未達の場合の要因分析							

目標項目・指標	単位		平成30年度期	令和元年度期	令和2年度期	令和3年度期	令和4年度期
ダイヤの見直し	回	目標計画	2	1	1	1	1
		実績	1	1			
目標・指標の説明			利用者の更なる利便性向上のため、ダイヤの見直し、市街地公共交通との連結について実施する。また、3隻から2隻体制となったことからサービス基準変更についても実施する。(夏ダイヤ、ドックダイヤ含めず)				
目標未達の場合の要因分析							

#### 8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
離島航路事業 (一般旅客定期航路事業)	島民は減少しているものの、年間を通して観光客等の利用が好調であり、昭和54年設立以来、過去最高の利用者があり、初めて年間の利用者が10万人を突破した。	利用状況、収益についても震災以降順調に推移しているが、課題である門脇地区の駐車場については、令和4年度末の完成まで、駐車場が不足することから利用者の減が見込まれている。	離島航路駐車場の整備については、関係機関と調整しながら実施しているが、利用者駐車場の確保については、復興事業等により引き続き課題となっている。
事業の公共性、公益性	石巻市の離島である田代島、網地島島民の唯一の交通機関であると共に、生活物資の輸送、環境衛生車輛の輸送、島の産業である漁獲物の輸送等を担っております。また、田代島は無医村であり、週に一度往診している状況である。一方、網地島は医療機関はあるが、緊急患者の搬送ができないことから、離島航路船舶を夜間常駐し、緊急患者の搬送を行うなど生命を支える重要な役割を果たしております。以上のことから、当該航路は公益上必要不可欠な航路であると思慮します。さらに、震災以降、田代島の猫、網地島の海水浴場、リボンアートフェスティバルなど石巻市の観光客増加に一役買っております。		

#### 9 市が期待する役割、市意見等 (担当部署記載)

別紙のとおり。
---------

## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

団体名称	網地島ライン株式会社
------	------------

## 1 財務諸表（金額単位：千円）

貸借対照表 (B/S)	借方（科目）	平成29年度期	平成30年度期	前期増減	令和元年度期	前期増減
	流動資産	195,405	264,890	69,485	349,987	85,097
うち 現金・預金	185,672	229,434	43,762	342,452	113,018	
固定資産	99,153	101,935	2,782	109,555	7,620	
有形固定資産	57,594	60,708	3,114	69,207	8,499	
無形固定資産	268	268		268		
投資その他の資産	41,291	40,959	▲ 332	40,080	▲ 879	
資産の合計	294,558	366,825	72,267	459,542	92,717	
	貸方（科目）	平成29年度期	平成30年度期	前期増減	令和元年度期	前期増減
流動負債	120,119	166,796	46,677	226,390	59,594	
うち 短期借入金	98,000	110,000	12,000	187,000	77,000	
固定負債	92,604	89,676	▲ 2,928	86,748	▲ 2,928	
うち 長期借入金	92,604	89,676	▲ 2,928	86,748	▲ 2,928	
引当金	19,301	19,860	559		▲ 19,860	
負債合計	232,024	276,332	44,308	313,138	36,806	
純資産	62,534	90,493	27,959	146,404	55,911	
うち 資本金	10,000	10,000		10,000		
うち 資本剰余金						
うち 利益剰余金	52,534	80,493	27,959	136,404	55,911	
うち その他						
負債・純資産の部合計	294,558	366,825	72,267	459,542	92,717	

損益計算書 (P/L)	科目	平成29年度期	平成30年度期	前期増減	令和元年度期	前期増減
	売上高	118,925	121,771	2,846	130,201	8,430
売上原価	171,696	174,701	3,005	201,400	26,699	
売上利益	▲ 52,771	▲ 52,930	▲ 159	▲ 71,199	▲ 18,269	
販売費・一般管理費	22,317	24,908	2,591	25,079	171	
営業利益	▲ 75,088	▲ 77,838	▲ 2,750	▲ 96,278	▲ 18,440	
営業外収益	153,766	164,124	10,358	210,809	46,685	
営業外費用	35,055	49,581	14,526	49,345	▲ 236	
経常利益	43,623	36,705	▲ 6,918	65,186	28,481	
特別利益	5	4,188	4,183	24,018	19,830	
特別損失				2,861	2,861	
税引前当期純利益	43,628	40,893	▲ 2,735	86,343	45,450	
法人税等	13,941	12,934	▲ 1,007	30,432	17,498	
当期純利益	29,687	27,959	▲ 1,728	55,911	27,952	

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。  
 ※財務諸表を添付すること。

## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

	区分	平成29年度期	平成30年度期	前期増減	令和元年度期	前期増減
キャッシュフロー計算書（C/S）	営業活動によるキャッシュフロー	33,605	39,126	5,521	45,494	6,368
	税金等調整前当期純利益	43,628	40,893	▲ 2,735	86,343	45,450
	減価償却費	1,487	1,654	167	3,085	1,431
	その他引当金の増加額	5,659	560	▲ 5,099	▲ 19,860	▲ 20,420
	受取利息及び受取配当金	▲ 15	▲ 12	3	▲ 13	▲ 1
	支払利息	644	603	▲ 41	559	▲ 44
	売上債権の増加額	▲ 29	▲ 151	▲ 122	79	230
	その他	▲ 17,769	▲ 4,421	13,348	▲ 24,699	▲ 20,278
	投資活動によるキャッシュフロー	▲ 50,350	▲ 4,436	45,914	▲ 6,548	▲ 2,112
	保険積立金の増加額					
	長期前払費用の増加額	▲ 121	332	453		▲ 332
	有形固定資産の取得による支出	▲ 50,246	▲ 4,768	45,478	▲ 11,584	▲ 6,816
	有形固定資産の売却による収入	5		▲ 5	4,157	4,157
	長期貸付による支出	▲ 3		3	▲ 121	▲ 121
	投資有価証券の売却による収入				1,000	1,000
	その他の増減	15		▲ 15		
	財務活動によるキャッシュフロー	39,604	9,072	▲ 30,532	74,072	65,000
	短期借入金の減少額	▲ 53,000		53,000		
	短期借入金の増加額		12,000	12,000	77,000	65,000
	長期借入れによる収入	92,604	▲ 2,928	▲ 95,532	▲ 2,928	
現金及び現金同等物に係る換算差額						
現金及び現金同等物の増減額	22,859	43,762	20,903	113,018	69,256	
現金及び現金同等物期首残高	162,813	185,672	22,859	229,434	43,762	
現金及び現金同等物期末残高	185,672	229,434	43,762	342,452	113,018	

（※1）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

### 2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成29年度期	平成30年度期	前期増減	令和元年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）	4,788	4,950	162	5,270	320
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）	4,788	4,950	162	5,270	320
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）					
委託料及び指定管理料					
借入金（期末残高）	51,000	51,000		51,000	
短期借入金					
長期借入金	51,000	51,000		51,000	
出資・出捐（期末時）	1,200	1,200		1,200	
債務保証額（期末残高）					
損失補償額（期末残高）					
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）					

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

# 情報公開シートⅡ 補足資料

法人名： 網地島ライン株式会社

## 1 貸借対照表に関する補足

### (1) 総括分析

自己資本比率も前年に比べて7%改善され、32%と経営は安定化しているものと思慮され、流動比率155%となっていることから支払能力も問題ない。  
運転資金としての県から短期借入金に加え、離島航路利用者が増加したことで、現金、預金が増加しており、今後の新造船の償還に備え、引き続き、財務基盤の強化に軸を置いている。

### (2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
預金	112,706千円増	航路利用者の増加
短期借入金	77,000千円増	宮城県からの借入金増加
利益剰余金	55,911千円増	本業が好調だったため
未収入金	28,739千円減	事務所移転、買収費用

## 2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

### (1) 総括分析

売上総利益、営業利益ともマイナスであるが、例年同様、国・県・市の補助金が入ることで、経営は安定的に推移している、税引前で8,600万円、当期純利益については、5,600万円の利益がでている。  
今後は2隻分の新造船の償還が開始されることから多額の経費が見込まれている。

### (2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
特別修繕引当金戻入	15,672千円増	新造船就航に伴う
雑収入	2,826千円増	消費税の還付による
当期純利益	27,952千円増	本業が好調だったため

### 3 キャッシュフロー計算書に関する補足

#### (1) 総括分析

営業活動によるキャッシュフローについては、本業が順調であることから4,500万円の黒字となっている。

投資活動によるキャッシュフローについては、新造船などの設備投資等によりマイナスとなっているが、事業を維持するための資金のため問題ないと思慮する。

財務活動によるキャッシュフローについては、資金調達が順調であることからプラスになっている。

フリーキャッシュフローについては、3,900万円のプラスであることから、財務会計上問題となる点は特になく思われる。

#### (2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
税金等調整前当期純利益	45,450千円増	本業が順調だったため
短期借入金の増加額	77,000千円増	宮城県からの借入金増加

### 4 市による財政・金融支援等に関する補足

#### (1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位：円)	補助金の使途
離島航路維持補助金	586,432	確保維持補助金市負担分
離島航路事業者経営安定化補助金	4,683,090	離島緊急搬送対策費、島民割引市独自実施分

#### (2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料(単位：円)	委託業務の内容

#### (3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位：円)	減免理由

# 市が期待する役割・市意見等（別紙）

法人名：網地島ライン株式会社

担当部署名：復興政策部地域振興課

## 1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

### （1）中間的な経営目的・事業計画

これまで懸案であった新造船2隻を導入、寄港地の追加など、島民及び利用者の利便性の向上を図り、利用者も過去最高を記録している。  
今後は、更なる利用者増加策として、他の公共交通機関との連結ダイヤの作成を実施する。

### （2）主要事業の成果、課題

#### （成果）

- ・東日本大震災後、航路利用者数は大幅に落ち込んだものの、観光施設等の回復もあり、昭和54年創業以来、島民が大幅に減少する中、過去最高の離島航路輸送人員となる10万人、運賃収入も1億円を超えた。

#### （課題）

- ・2隻の新造船の償還が開始されることから、大幅な欠損額が見込まれている。
- ・新型コロナウイルスの影響で、令和2年4月以降利用者数は前年比で90%以上のマイナスとなっている。

## 2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

### （1）貸借対照表

平成26年度まで資産の合計と負債合計を比較すると、負債額が総資産を上回り債務超過であったが、平成27年度以降は総資産が上回り債務超過を脱した。また、平成28年度には累積債務も解消されている。

離島航路事業については、その性質上利益が見込めないものの、島民唯一の交通手段であり、欠くことのできないものであることから、県と市により貸付を実施、欠損額については、国、県、市により補助金を交付している。

## (2) 損益計算書又は正味財産増減計算書

震災で利用者が大幅に減少したが、観光施設等の復旧により、震災前を上回る利用となり、年々売上高を伸ばしている。本業は順調であり、営業外収益（補助金）により近年は大幅な黒字化している。

## (3) キャッシュフロー計算書

収入増により税金等調整前当期純利益が大幅に改善されている。フリーキャッシュフローも多いことから資金繰りにも問題はなく、収支としては引続きプラスとなり、期末残高は増加した。

## (4) 市による財政・金融支援等

離島航路における補助については、平成23年度より事前内定方式に変更され、補助申請の基本となる事業計画に対しても、国、県、市、航路事業者にて構成される協議会を経て作成しているため、より適正な事業計画が検討されており、それに基づいた運航による収支欠損に対し補助がなされている。

また、補助算定の基礎となる会計についても、詳細な会計検査を国、県、市により毎年度実施しており、資金の適正な執行について指導が徹底されていることから、今後も当法人に関する補助を継続しながら、離島航路事業を維持していく。

## 3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

離島航路は島民にとって唯一の交通機関であり、生活物資等の配送手段であることから、安定的な航路運営が求められている。

今後は、新造船の償還等により多額の経費が見込まれるが、収益性を改善しながら、離島航路の維持を継続する必要がある。